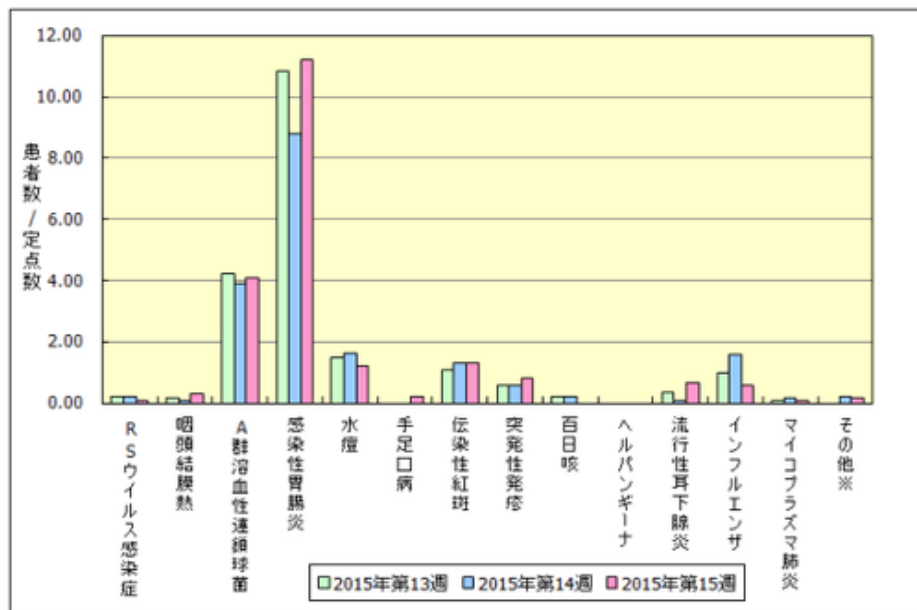


第15週(4月6日～4月12日)の集計結果

コメント

【今週の傾向】

- 感染性胃腸炎は、定点あたり11.2人と微増しています。新学期が始まり、一堂に会す機会が増えるため、こまめな手洗いと、嘔吐物や下痢便は次亜塩素酸ナトリウムを使用して、適切に処理しましょう。
- インフルエンザは、小児科定点あたり0.6人となっています。
内訳 A型 4名・B型 4名



※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第15週疾患毎発生状況グラフ

	2015年 第10週	2015年 第11週	2015年 第12週	2015年 第13週	2015年 第14週	2015年 第15週	第1週から の合計
RSウイルス感染症	4↑	3↓	1↓	3↑	3→	1↓	105
咽頭結膜熱	0↓	0→	1↑	2↑	1↓	4↑	37
A群溶血性連鎖球菌	53↓	69↑	86↑	59↓	55↓	57↑	909
感染性胃腸炎	171↓	198↑	152↓	152→	123↓	157↑	2501
水痘	6↓	11↑	24↑	21↓	23↑	17↓	196
手足口病	1↑	0↓	1↑	0↓	0→	3↑	19
伝染性紅斑	14↓	14→	15↑	15→	18↑	18→	216
突発性発疹	7↓	10↑	10→	8↓	8→	11↑	93
百日咳	0→	2↑	0↓	3↑	3→	0↓	15
ヘルパンギーナ	0→	0→	0→	0→	0→	0→	2
流行性耳下腺炎	10→	5↓	3↓	5↑	1↓	9↑	110
インフルエンザ	122↓	66↓	43↓	14↓	22↑	8↓	3450
マイコプラズマ肺炎	2↑	0↓	1↑	1→	2↑	1↓	11
その他※	0↓	3↑	2↓	0↓	3↑	2↓	25

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第15週疾患毎発生状況表

第15週	RSウイルス	咽頭結膜熱	連鎖球菌	A群溶血性	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性耳下 腺炎	インフルエ ンザ	マイコプラ ズマ肺炎	その他※
～5ヶ月	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
～11ヶ月	0	1	1	8	0	0	0	2	0	0	0	0	1	0	0
1歳	0	0	0	11	0	0	2	4	0	0	0	0	0	0	1
2歳	1	0	1	12	3	1	0	3	0	0	0	0	0	0	0
3歳	0	1	7	18	2	1	6	1	0	0	2	0	0	0	0
4歳	0	1	8	19	3	1	3	1	0	0	2	0	0	0	0
5歳	0	0	8	14	4	0	3	0	0	0	0	0	0	0	0
6歳	0	1	12	18	1	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
7歳	0	0	6	11	2	0	1	0	0	0	3	0	0	0	0
8歳	0	0	2	18	1	0	1	0	0	0	2	1	0	0	0
9歳	0	0	3	3	1	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1
10～14歳	0	0	7	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
10～12歳												0			
13～14歳												0			
15～19歳	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
20歳以上	0	0	1	5	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	0
合計	1	4	57	157	17	3	18	11	0	0	9	8	1	2	

※・・・不明発疹症、MCLS(川崎病)

第15週年齢別発生状況表

地区ブロックの分け方

- ・ 中央・北部
本庁、石川事務所、加住事務所、北野事務所管内
- ・ 西部
元八王子事務所、川口事務所、恩方事務所、浅川事務所、横山事務所、館事務所管内
- ・ 東南部
由木東事務所、南大沢事務所管内
- ・ みなみ野
由井事務所